

2022 年 10 月 7 日

「DX 認定事業者」の認定取得について

株式会社ひろぎんホールディングス（社長 部谷 俊雄）は経済産業省が定める DX（デジタル・トランスフォーメーション）認定制度に基づき、2022 年 10 月 1 日付で「DX 認定事業者」として認定を取得しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記



1. DX 認定制度の概要

2020年5月15日に施行された「情報処理の促進に関する法律」に基づき、「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応し、DX推進にかかる経営ビジョンの策定やDX戦略の実現に向けた体制の整備など認定基準を満たす優良な取り組みを行う事業者を経済産業省が「DX認定事業者」として認定する制度です。

2. 認定取得日

2022 年 10 月 1 日

3. 当社グループの取り組み

経営理念（経営ビジョン）およびビジネスモデルの実現に向け、従前のデジタル戦略に沿った運営を行う中で顕在化している様々な課題や今までに得られた知見ノウハウを踏まえ、2022年6月にDX推進・ガバナンス管理体制の強化やDX人財像の明確化などを軸とした新たなデジタル戦略を再整理し、運用を開始しています（詳細は下記ご参考および別紙をご参照ください）。

当社グループでは、DXは業務効率化や生産性向上の有効な手段であると共に、地域社会やお客さまの価値向上に資するサービスを積極的に企画・推進するうえでも必須の取り組みと考え、新デジタル戦略の実現に向けた具体的取組みを加速してまいります。

【ご参考：当社の認定申請書】

IPA独立行政法人情報処理推進機構

「DX推進ポータル (<https://disclosure.dx-portal.ipa.go.jp/p/dxcp/top>) 」

DX認定制度 認定事業者の一覧より「ひろぎんホールディングス」を検索

以上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社ひろぎんホールディングス デジタルイノベーション部
TEL (082) 245-5151 (代表)

＜当社グループの取り組み＞

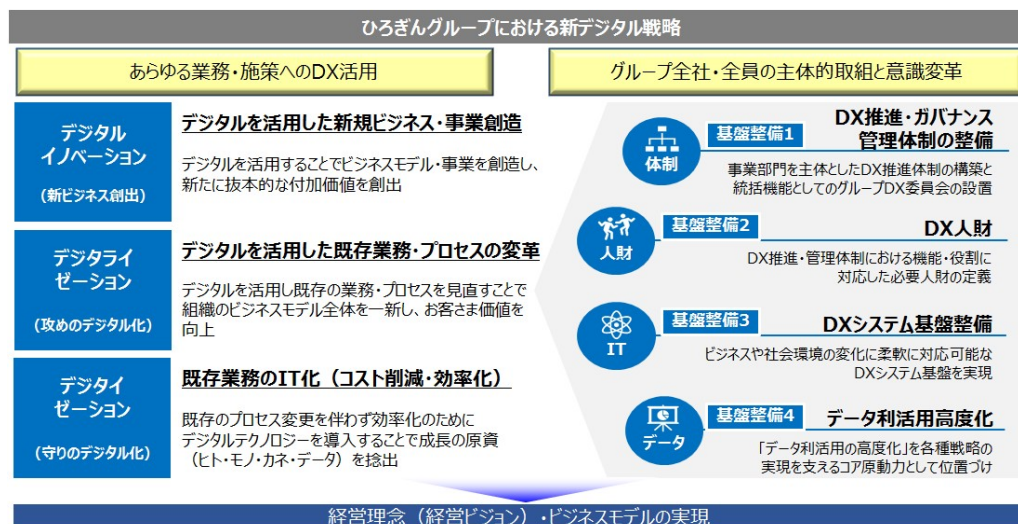
（１）DXで実現する姿（ステークホルダーとのお約束）

以下のような「DXならできること」「DXでないとできないこと」により、抜本的な改革を目指しています。

ステークホルダー	DXで実現する姿（お約束）
地域社会	ひろぎんグループで蓄積したDXへの知見を積極的に地域社会へ還元いたします。
お客さま	デジタルならではのスピード感や分析容易性を活かし、既存業務の抜本的な見直しはもちろん、新たなサービスの創出可能性も含め、顧客体験を向上することで具体的な価値を感じて頂きます。
株主・投資家	これらの取り組みにより企業価値の向上を図るとともに、市場の正当な評価を頂けるよう、ひろぎんグループの先進的な取り組みを積極的に開示・対話してまいります。
従事者	デジタルならではの多様な働き方の実現と仕事の質向上により、仕事へのやりがいと意欲と誇りを持ち、エンゲージメント向上へつなげます。

（２）新デジタル戦略

基本方針として「あらゆる業務・施策へのDX活用」および「グループ全社・全員の主体的取組と意識変革」を掲げ、取組領域（３つ）と、そのための基盤整備項目（４つ）を定義しました。



（３）経営目標（KPI）

	2022年度（現状）	2023年度末	将来目指す水準
DXへの取組状況の全体的な向上	DX推進指標※1自己評価 1.6	2.4※2	3.5
DX推進体制の整備	—	DX推進責任者および DX推進リーダーの 全社・全部門等への設置	質的向上・ 量的拡大
全社的ITリテラシーの底上げ	—	グループ社員 ITパスポート※3※4取得 (目標：30%)	全社員取得

※1：経済産業省が2019年7月に策定した、経営者や社内の関係者がDXの推進に向けた現状や課題に対する認識を共有し、アクションにつなげるための気付きの機会を提供する指標

※2：本件デジタル戦略に規定する内容を実現した場合のシミュレーションを実施し、十分に実現可能な目標値として設定

※3：「情報処理の促進に関する法律」に基づき経済産業省が、情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験

※4：IPA上位資格を含む